



今城 克啓 議員

住民自治協議会の  
活性化について

**問** まちづくり条例を新たに

**制定してはいいかがか**

**答** 課題も含めて、今後調査研究していきたい

と考えています

**問** 住民自治協議会を所管する

部署としては、住民自治協議会の活動について、どのように市の各部に働きかけ、どのように市政の内容や予算に反映させていくのか。

**答** 市民生活部長

協議会が実施されようとする活動と、市の施策とが有機的に連携できるように努めていきたいと考えています。

**問** 市関係各部署が新年度の事業

や予算案を作成する段階で、住民自治協議会を所管する部署が、関係部署の事業内容や予算案に住民自治協議会の計画を十分に反映させるように交渉してはいいかがか。

**答** 市民生活部長

協議会が取り組む活動について各部署との情報共有に努めます。

**問** まちづくり条例を新たに制定し、地域住民主体のまちづ

くりについての理念や方向性、住民自治協議会の位置づけや権限、市政の内容や予算との関係、および行政の役割などについて明文化してはいいかがか。

**答** 市民生活部長

「市民協働のまちづくり推進指針」の一定の見直しは必要であると考えています。現時点では新たにまちづくり条例を制定することは考えていません。課題も含めて、今後調査研究をしていきたいと考えています。

**問** 条例を制定することによ

って、地域住民主体の持続可能なまちづくりについて、市における位置付けや重要性の高さをわかりやすく示すことができるかと考える。また、住民の方々に開かれた議論を重ねて、住民の方々と学びあいながら一緒に条例をつくるというプロセスによって、高島市全体の自治力をさらに高める絶好の機会にすることができると考える。

この2点のメリットについては、どのように考えられるのか。

**答** 市民生活部長

メリットがあることは認識しています。課題も含めて、今後調査研究をしてまいりたいと考えています。

その他の質問

地域経済を活性化するための新たな支援策について

